

## 2005 年度（平成 17 年度）第 3 回理事会記録

日 時：2005 年（平成 17 年）3 月 3 0 日（水）15:30～16:30

場 所：富山医科薬科大学医学研究棟 4 階 104 講義室

出席者：廣川信隆（理事長）、河田光博、澤田 元、柴田洋三郎、高田邦昭、（以上、常務理事）、石村和敬、内山安男、大野伸一、近藤尚武、塩田浩平、菅沼龍夫、杉浦康夫、竹内義喜、藤本豊士、脇田 稔（以上、理事）仙波恵美子、中河志朗、（以上、監事）、依藤 宏（幹事）天野恵子、合力靖博（以上、口腔保健協会）

欠席者：井出吉信、高野吉郎（以上、理事）

以上、同一項目はすべて五十音順。

### ・ 理事長挨拶

### ・ 議事録署名人の選任

議事録署名人として脇田稔、近藤尚武両理事が選任された。

### ・ 議題

#### 1 . 役員名簿の確認と幹事設置

役員名簿の確認がおこなわれ、続いて常任幹事を設置し、依藤宏群馬大学教授に依頼することが承認された。

#### 2 . 平成 1 7 ・ 1 8 年各種委員会編成

標記案が提示され、原案どおり承認された。

#### 3 . 平成 1 7 年度奨励賞選考委員会編成

標記委員会編成案が提示され、原案どおり承認された。

#### 4 . 総会・全国学術集会の募集

第 113 回および第 114 回総会・全国学術集会の開催校を解剖学雑誌において公募することが決定された。

#### 5 . 平成 1 7 ・ 1 8 年学会運営に関して

従来、形態科学をアピールする場として「形態科学シンポジウム」が開催されていたが、日本学術会議の改組により来年以降、廃止となる可能性が高い。しかし今後も形態学の重要性を訴えるため、形態関係の他学会とも連絡をとりながら「形態科学シンポジウム」にかわる場をつくることが提案され承認された。

#### 6 . 次回理事会日程

次回理事会は 1 1 月に開催されることが決定された。

#### 7 . その他

個人情報保護法に関して：口腔保健協会では現在ガイドラインを作成中であり、解剖学会としても規約をつくる予定であることが報告された。

総会開催日程について：文科省よりの通知によると決算書は事業年度終了後、3 ヶ月以内に提出することとされている。解剖学会の事業年度は 1 2 月末日が終了日であるので、総会を 3 月中に開催し、決算等の承認を済ます必要があることが報告された。

解剖実習室のホルマリンに関して：解剖学会としてのガイドラインを出した方がよいとの意

見が出され、解剖体委員会にできるだけ早く取りまとめて頂くことになった。  
学術集会の発表について：口頭発表を増やすべきであるとの意見が出された。  
学術会議の今後のあり方とそれに対する解剖学会の対処法について意見交換がおこなわれた。

上記の 2005 年度（平成 17 年度）第 3 回理事会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。